

Step by Step

第3次名寄市教育改善プロジェクト委員会の3年目を迎えた令和4年度の現在の取組について、お知らせいたします。

教育経営の充実に関する研究グループ(部活動改革)

今年度の取組

- ① 各校の部活動の実態把握について
- ② NAYOROスタイル部活動改革に資する調査研究について
- ③ 部活動指導員研修について
- ④ 各種大会等に係る調査研究について（名寄市部活動改革推進委員会との連携）

現在までの活動状況

- (1) 今後の部活動のあり方
 - ・ 部活動指導員の導入、令和5年度部活動指導員配置予定人数の確認
 - ・ 地域学校協働活動等人材バンクの登録
 - ・ 「NAYOROスタイル合同部活動」「NAYOROスタイル拠点校方式」に係る制度設計の検討
 - ・ 市内中学校部活動担当者合同会議による今後の部活動形態の検討
- (2) その他
 - ・ 部活動指導員研修会
 - ・ ICT部活動支援事業参加の希望確認と実施及び評価検証
 - ・ 「地域スポーツ団体、地域文化団体への移行」に対応する準備、情報共有、情報発信

教育経営の充実に関する研究グループ(働き方改革)

今年度の取組

- ①名寄市働き方改革指標「Nayoro Star Action」の実践と効果の検証、改善
- ②各校での働き方改革目標達成を目指した取り組みの推進と交流
- ③意識調査アンケートの実施と検証

現在までの活動状況

- (1) 『Nayoro STAR Action』の実践検証について
 - Actiton 1～在校等時間の調査を実施し昨年までの実績と比較検討（8月に分析、諸会議の効率化）
 - Actiton 2～学級通信の隔週化、通知表の押印廃止等
 - Actiton 3～全校アンケートのICT化
 - その他～ 小学校での専科指導(理科・外国語)
- (2) 各校コアチームを核とした校内の働き方改革目標達成を目指した取組交流
 - ・ 個人ごとの定時退勤日の設定、Googleポータルサイトを活用した情報共有
- (3) 意識調査アンケート作成

教育研究(研修)の充実に関する研究グループ(人材育成)

今年度の取組

- ① スクールリーダーとしての力量を高める研修の充実 学校組織マネジメント研修
- ② 組織的・戦略的な次代を担うスクールリーダーの育成 視察研修
- ③ 小中で連携した教育活動、市内で統一した取組の発信 学年・学級経営案の活用

現在までの活動状況

(1) 学校組織マネジメント研修の実施

講師 北海道教育大学教職大学院特任教授 北村善春先生

- ①研修Worknoteによるこれまでの取組の振り返りと自己分析の交流
- ②理解しておきたいミドル・リーダーの役割
- ③新しい時代の教職員集団のあり方（「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方）等について研修を開催

(2) 各小中学校における教務主任等の連携の充実

- ・屋外での体育時のマスクの着用についての情報共有
- ・4月の参観日と学級経営案と学年経営案作成について
- ・自己診断シートの活用等について情報共有

教育指導の充実に関する研究グループ(ICT活用)

今年度の取組

- ① ICTを日常的に活用した教育活動の工夫・改善 転入職員向け研修
- ② 個別最適な学びと協働的な学びの実現に資する1人1台端末を活用した指導方法や教材等の工夫・改善（含プログラミング教育の充実）
- ③ 教職員のニーズに応じたICT活用研修等の計画的な実施
- ④ 名寄市学校教育情報化推進委員会と連携したICT環境の整備・活用等

現在までの活動状況

- (1) ICT支援員による転入職員を含む活用方法研修（Google研修、ロイロ研修）、WinBird研修、MDM研修の実施
- (2) インターネット環境アンケートを各学校で実施
- (3) ICTを活用した教育活動の工夫、個別最適な学びと協働的な学びの実現に資する1人1台端末を活用した指導方法や教材等の工夫・改善等の実践収集
- (4) ICT環境の整備・活用等の要望等の収集

今後の予定

- 8月～第3回各研究グループ会議
- 11月下旬から12月中旬～各研究グループのまとめ
- 1月25日（木）名寄市教育研究集会（各研究グループ発表・市教研班研修発表）

